

本庁東部地区まちづくり集会（H25.10.5開催）

本庁東部地区まちづくり集会

◎日 時 平成25年10月5日（土）14:00～15:30

◎場 所 勤労福祉会館

◎出席団体数 9団体

東部自治連合会、貴船町自治連合会、幸町自治連合会、養治小学校PTA、日新中学校PTA、下関市連合婦人会、唐戸商店会、東部地区民生児童委員協議会、下関警察署防犯連絡所指導員協議会（東部地区）

◎市出席者 総合政策部部長：三木潤一、総合政策部政策調整監：星出恒夫
地域支援課課長：阿部恒信、主任：工藤敏也

◎傍聴者 1名

◎次第

- | | | |
|---|---------------------|--------|
| 1 | 開 会 | 14:00～ |
| 2 | 部長あいさつ | |
| 3 | 基本的な推進方向について | 14:05～ |
| | ・総合政策部政策調整監から説明 | |
| 4 | 地域の現状と将来を見据えた課題について | 14:30～ |
| | (1) 地域課題について | |
| | (2) 課題解決や活性化などについて | |
| | (3) 総括 | |
| 5 | 閉 会 | 15:30 |

◎まちづくり集会の目的

地域の自主性と独自性を活かし、市民と地域と行政がお互いの立場を尊重した本市にふさわしい参加と協働によるまちづくりを実現するため、住民自治による地域分権を推進することとしている。

そのため、様々なまちづくり団体が一堂に会し、基本的な推進方向や身近な地域の課題などについて話し合う「まちづくり集会」の場を提供し、住民自治によるまちづくりの機運を高めることを目的とする。

本庁東部地区まちづくり集会（H25.10.5 開催）

【開催の様子】

10月5日に開催した本庁東部地区まちづくり集会へは、地域づくりなど、地域活性化のための諸活動を自主的・主体的に行っている団体等から9名にご参加いただき、自治連合会長を司会として、本庁東部地区が抱える地域課題、地域の活性化に向けた意見交換などを行いました。



【課題整理結果】

本庁東部地区まちづくり集会の中で、参加者どうして話し合われた内容を、地域課題とその解決方法とに分け、コンパクトにまとめています。

課題解決や活性化につながる意見は、個人で解決すべきものは自助、地域で解決すべきものは共助、行政が解決すべきものは公助に分けて表示しています。

本庁東部地区まちづくり集会

10月5日

地域課題	個人で解決するもの （自助）	地域で解決するもの （共助）	行政が解決するもの （公助）
防犯・防災 防犯指導		2月に1回は定例会(終了後はパトロール)を実施している	
教育 コミュニケーション取りづらい 既存組織との兼ねあいシステム化(役割分担を明確に) 地域として教育への向き合い方		あいさつ運動、清掃活動を実施した・コミュニティスクールを利用しては 県道沿いにベンチ、公園をバラ園に、情報提供マップの作成	コミュニティスクールとの連携
高齢者福祉		商店街の中で高齢者、障害者講習を	
その他 婦人会の活動の低下(自治会加入率の低下) 空家対策 若い方の参画を(育成協)		行政に情報提供	

【議事：地域の現状と将来を見据えた課題について】

【司会】

東部地区の代表と言われたので少し引いています。

東部自治連合会の会長をしています。よろしくお願い致します。

本日は、せん越ながら司会進行をさせて頂きたいと思います。

先程、地域のエリア等々の話が出ましたけど、そういったものも今後は問題になろうかと思うのですが、まずは色々意味での問題意識を持つことが大事なのかなと思いますので、「地域の現状と将来を見据えた課題について」ということですので、地域の課題を自由に出して頂きたいなど。

今、画面に映っていますものが、お手元にも資料であると思います。

これは課題例として分野別に出されているとは思うのですが、この分野の中に当てはまらなくても、色々なご意見があれば出して頂きたいなどと思いますし、先程の資料3も参考にして頂きたいと思います。

資料3の右側には、去年のタウンミーティングで出ました課題等々が載っていますので、こちらに関しては解決されたものもあろうかとは思いますが、参考にされまして色々なご意見を出して頂きたいと思います。

発言される際は挙手をお願いいたします。とってなかなかこれはご意見が出ない、出づらいのではなかろうかとは思いますが、どうしましょう。これは順番に言って頂いても良いですし、もしどなたか、是非これはというのがあれば。

無いようであれば、一応私も司会進行役として、なかなか途中で意見も言えませんが、私の東部地区連合会のとしましての問題点も幾つかありますので、私から少し発表させて頂きたいと思います。

唐戸、中之、赤間町地域、ここは非常に難しい地域で、中に商店街が入ってしまっていて、商売の町であるということですが、昨年よりコミュニケーションが取れていないのではないかと、あいさつ運動をするなど色々なことをしてきました。

やはり子供もいます、高齢化とは言っても小さなお子さんもいますし、地域の中で本当に自治会活動というのも行なわれてはいるのですが、コミュニケーションが非常に図りづらくなっているような気がします。というのも、公園もまた遊びやすい公園ではないように思いますし、何かそういったコミュニケーションを取れるコミュニティ・スクールを利用するだとか、やはり小さな子供やお年寄りを見守っていけるような、色々な人が顔見知りであって、何かそういったような活動ができる場というか、何か機会というかそういうものがあればいいかなという風に思っております。

他にご意見はありませんか。無いようでしたら、お手元の資料、色々なご意見もあろうかと思しますので順番にいきたくと思いますが、今日は、東部第一自治連合会から、まだ来られていませんので、3番の貴船町自治連合会の方からお願いできますか。

【市民】

ご紹介頂きました貴船町自治連合会の副会長をしています。

本庁東部地区まちづくり集会（H25.10.5 開催）

先程、コミュニティの組織の件について色々質問させて頂いたのですが、現状のいうことになると、去年と今年では若干、行政から我々に問いかけている向きが違うのではないかという風に感じましたので、今回の趣旨に沿って申し上げます。

それぞれここにあります防犯、環境ですが、基本的には今まで、行政の方で音頭をとって色々進めて頂いた内容が、必ずしもやはり住民の中に浸透していかない。いかなかったのではないかという風に考えています。

それはなぜかと言いますと、もうこれはここまで話を掘り下げると、随分ややこしい話になってくるのですが、要は戦後のいわゆる社会の中で、行政が担ってきたけん引力と現状では、かなりの差がもう歴然として出ているのではないかなと思うんですね。

そこで自治会を中心として、或いは市ということで物事を考えていきますと、ここに何項目かが挙げられている中で、今、正にできる事と将来を見据えてやらなきゃいけない事というのは分けていかないといけない事だと思うのですが、1つは教育の面です。

これは単純な話で、もう少子高齢化で私どもの貴船町でも、小学校の児童が数人しかいないですし、中学生と合わせても本当に何十人の単位になるかと思えます。

その中で、地域として教育を考えるということはどういうことなのか、ということからまず進めていかなきゃいけないのかなという風に思います。

それから、高齢者についてはご多聞に洩れず、本当に先程、日新の方もおっしゃられていましたけども、片親というのがやはり1つあってですね、その方たちに色々な問いかけをすることが非常に難しい状況です。お昼にはいらっしやらないとか、夜出かけてしまうとか、そういった生活環境の中で、やはりなかなかコミュニケーションが取れないということもあります。今後については、なかなか行政の方ともすり合わせしないといけないと思いますので、これぐらいにさせて頂きたいと思います。ありがとうございます。

【司会】

ありがとうございます。続いて幸町自治連合会からお願い致します。

【市民】

資料の1番目に防犯・防災という欄がありますが、実はここに下関警察署の東部地区防犯連絡所指導員協議会の方もおられます。

私たちは、平成16年から毎月1回、午後7時から海峡交番管内のパトロールをしております、これはずっと続けております。その中で、もちろん壇之浦、東は、みもすそ川までは行きませんが、壇之浦まで行きます。それから西は海峡交番管内ですから、岬之町まで一応回っております。それから北は丸山町まで入っております。下関は南が関門海峡ですので、大体その程度をパトロールしております。

これは1つの地域と言いますか、それぞれの地域から防犯指導員が出てきておりますので、その輪の中での話し合いを毎月とまではいかないまでも、ふた月に1回、定例会のようなものを開いております、一応、防犯としては皆さんの考え方などを把握しているつもりでございます。

パトロールを今後も続けていきたいと思いますが、今後は更に防犯の地区として、親密に深く広くしていきたいと考えております。

それと、先程ご発言のありましたように東部地区は校区が日新中学校と名陵中学校ですが、東部第一、東部、貴船町、幸町の4つの連合会でも形成されています。

この連合会が結成されてから40年近くになりますので、東部地区の和、各連合会長の和は取れています。

今後、この枠組みを崩そうとされるのはどうなのかなと思っていて、例えば、今ここに出席されている東部自治連合会の会長のお宅は、名陵中学校の区域に入っていて、これまで40年間も続いてきた4連合会の和が崩れるのではないかと少し心配しています。

【司会】

ありがとうございます。次、養治小学校PTAからお願いいたします。

【市民】

養治小学校でPTA会長をさせて頂いております。

私ができるのは、教育と子育て、それに防犯がちょっと絡んでくるということで、これらはとても大事な事ばかりなのですが、地域内の問題、課題といいますと、まずは教育で、今、コミュニティ・スクールの話が何度も出てきましたが、養治小学校でも昨年、準備を含めると一昨年度くらいから、既にその話し合いも行っているのですが、話し合うだけでなかなか具体的に何をするとといった所まで進んでいない状況です。

もう既に、2年目、3年目になっているのに具体化してこないというのは、多分、話し合いだけでは進まないし、難しい部分もあると最近ひしひしと感じております。

あと、既存の組織を利用することが大事だという話があったのですが、確かに防犯に関しては防犯連絡指導員の方が色々と活動されていますし、もう組織もある訳ですよ。そういう組織もありますし、教育に関しては、今言いましたコミュニティ・スクールもあります。そういった組織同士での兼ね合いというのを考えていけば良いのではないかと、市の説明を聞いて思いました。

それと、地域の課題からは外れる事かもしれませんが、このまちづくりの全体的なイメージは、昔の下町のイメージといいますか、人間と人間の関係において、皆で助け合っていくような所を目指していくのか、それとも、もう既に生活が多様化してきて、昔ながらの関係を再構築するのは難しいので、システムとしてここに頼っていけば、例えば一人暮らしの人、高齢者の方は助けてもらえるようなものを作っていく、そういう町にしていくのか、そのどちらの方向に向かうのかによって、話し合う内容もかなり変わるのではないかと思います。その辺りの事を、もう少し考えた方が良いのではないかなと思います。

【司会】

ありがとうございます。日新中学校PTAからお願い致します。

【市民】

私も今、養治小学校のPTA会長からご発言のあったことに大変共鳴しています。

昔の寄り合い所帯のような事を、今の時代にやっぴいこうとしても、私たちは、物が豊かな時代に育った世代ですので、社会や団体よりも個を大事にするといいますか、隣近所とはあまり話したくないという親が大変多くなっています。

「この後、一杯行きませんか」と誘っても、「いやいやもういいです」と言って、その

中の数人が付き合うというのが実態なので、そういった環境で生まれ育ってきたものを変えていくのは非常に難しいと思います。

もう一回、皆で盛り上げましょうと言うよりも、システム化した割り切りの中でやるスタイルにしないと、成果も生まれて来ないのかなという気がしますし、できれば、そういう形で「おじいちゃんお元気」とやるのも大事でしょうが、機械的にといたしますか、確実にこれをやって、次はこれをチェックして、次、次といった風な形も1つやっていないと、なかなか難しいのかなという気がします。

今の文関小学校、日新中学校で関わっている人達を見ても、そういう感じがしております。お母さん方も、私はこれだけはやりますが、これ以外は知りませんよ。運動会のお茶くみをやれば良いのですね、はい分かりました、それはやります。でも、その後の草むしりはしません。私は入学式のお手伝いをやりますから、その代わり、卒業式のお手伝いには一切出ませんというような感じで、役割を分担しさえすれば今の若い人は確実にやります。その分だけは責任を持って確実にやりますが、これも一緒にやる、あれも一緒にといても、それはもう現実として無理です。

だから、その辺を良心でというよりも、役割分担という形でやって頂いた方が大変助かるなという気がします。

あともう1つは、先程、地域同士の仲が大変良いということでしたので、それに可能であれば。東部地区に後田は入っていないですよ。

【市民】

後田は入っていません。

【市民】

入っていないですよ。だから例えば、王江小学校もエリアに入っていない。

【市民】

入っていません。

【市民】

入っていないですよ。だから、その辺りを、もう1回どうするのか良く考えて、こちらに巻き込もうというのであれば、巻き込んでも良いでしょう。

後田は、文関小学校、日新中学校のエリアの中でも、かなり大きなウエイトを占めているエリアなので、もう少し考えながらやった方が良いのかなと思いました。

【司会】

ありがとうございます。次、下関市連合婦人会からお願い致します。

【市民】

連合婦人会の理事をしております。よろしくお願い致します。

この会議に初めて参加したので、まだ内容を把握できていないのですが、婦人会の事で言いますと、数年前まで下関市全体でも沢山の団体が入っていたのですが、今は、それぞれ地区の自治会でも辞めようといった動きが多くて、団体数も大きく減少しています。

だから、自治会には婦人部があつて、皆さんは活動されているのですが、市の連合婦人会には出てこれない地区も沢山あります。

その点をもう少し、それぞれの地区で考えて頂きたいなと思っています。

【司会】

ありがとうございます。次、唐戸商店会からお願い致します。

【市民】

唐戸商店会の理事長をしています。何より不慣れなもので、よろしく申し上げます。

今、唐戸商店会では2つの事に取り組もうとしています。

1つは、花と緑のまちづくり。これは先程、東部自治連合会の会長からもお話があったように、地域のコミュニケーションが取りづらいということがありまして、ちょっと顔の見えるまちづくりをしていきたいと思い、花と緑を育てることによって地元住民の方々に憩いの場を提供すると共に、地域のつながりを深め、訪れてくれた方々のおもてなしをする心を養っていこうというのが、このまちづくりの目的です。

今、国からの補助金を少し活用して、県道沿いの花壇を造成しました。こっち側の歩道の縁は全部ベンチになります。そこで地域の方々が、ちょっと座ってコミュニケーションをとれたり、また、今度、唐戸公園がバラ園になりますので、そちらは地域の方々と一緒に育てて貰える方を募っています。

そういった取り組みを通して、皆さんが自然とコミュニケーションを取っていけるような形に持っていけたら良いのかなと思っています。

それともう1つは、みんなに優しいまちづくり。これは、障害者支援の市民団体であるハートフリー下関と協力してやろうと思っています。

車椅子の方、障害者の方が唐戸商店街を訪れた際、何も情報がありませんでしたので、情報提供のためのマップ作りを行いました。

そうすれば、障害者に優しい商店街になりますし、高齢者にも優しい商店街にもつながります。高齢者に優しいのであれば、皆さんにも優しい町ができるのではないかなと思っています。

先日、私は車椅子の体験講習会に行って来まして、初めて車椅子に乗りましたし、押してもみました。そうすることで、本当の意味で車椅子の方が思っている事とか、目線であるとか、そういうのが分かって、すごく刺激になりました。

こういったことをコミュニティ・スクールの活動の場として、商店街で障害者団体の体験講習をやって貰うだとか、そういった事を通じて非常に良いコミュニケーションもとれますし、良いまちになっていくのではないかなと思っています。

【司会】

ありがとうございます。続きまして東部地区民生児童委員協議会からお願い致します。

【市民】

東部地区民生児童委員協議会から参加しました。

今から30数年前ですが、東部地区といいますか、日新中学校校区の青少年健全育成協議会というものを立ち上げました。その時のいわゆる日新中学校校区ですから、地域が東部だけでなく西部と北部。北部は山の口、棕野なんかも入ると思うのですが、自治会長にも加わって頂いて作りました。構成メンバーは各幼稚園、小学校。小学校は養治と文関

本庁東部地区まちづくり集会（H25.10.5 開催）

から日新中学校と。校長、教頭それから生徒指導主任、それから各自治連合会の自治会長、民生委員、保護司から、養治と文関の子供会連合会の会長、それと交通指導員もいたかもしれません。ちょっとはっきりと覚えてはいませんが、それが立ちあげたのが30数年前です。

もちろん主眼は、地区内の青少年の健全育成が第一義でありましたけれど、将来の少子高齢化というものも見据えて、地区との結びつき、正しく今日の主題である地域コミュニティづくりの一助になればということで発足しました。その頃の構成メンバーは、自治連合会の自治会長も多分50代くらいと、皆さん若かったと思います。私はその生き残りですけれども、もうご他界された方も、もう30年も前の事ですからいらっしやいますけれど、今、日新中学校の校区にあって存続しています。

【市民】

その組織は、今日も100～150人が集まってここで会議をやっています。

【市民】

青少年健全育成協議会の総会は、1年に1回行います。

【市民】

この1階でやっており、100人くらい集めて、1年に2回はやっています。

運営委員会は、年間にどのくらいの会議をやりますか。

【市民】

何回かはやります。

本来ならば、今回の集会と同じような主眼で、30年前に集まったのですが、やっぱり学校という単位で、会長も中学校のPTA会長ですから、やっぱり範囲を広げるには限度がありました。そのため、現在も地域づくりまで活動が広がっていないのだろうと思いますが、やはり今日の参加者を見ましても、あの頃の構成メンバーはそれなりに若かった。

だから、やっぱり高齢化がこういう所にも進んでいるなど感じますので、これからは若い人の参画を促すように持っていかないと、例えば3年後も生きていだろうかと思えますし、私自身も元気であるだろうかと思えます。やはり、40～50代くらいの方に参加されるような会にしたらと思えます。

【司会】

ありがとうございます。それでは次に、下関警察署の東部地区防犯連絡所指導員協議会からお願い致します。

【市民】

私は副会長で、会長が前の席に座っておりますので、先程、幸町自治連合会の会長として報告された事と趣旨は同じでございます。

【司会】

ありがとうございます。今、皆さまからご意見を色々と頂きまして、前のスクリーンにもまとめて書かれてあります。まだまだ問題点等々はあると思いますが、申し訳ございませんが、時間の関係上で次に移りたいと思えます。

これまでに出示して頂きました課題等を、具体的な解決や活性化に結びつくような案があ

りましたらお願いいたします。

一言ずつご意見を頂きましたので、皆さんも緊張が取れたと思いますので、忌憚のない意見をどんどんと発表して頂けたらなと思います。

もちろん、前のスクリーンに出ています課題、今まで出ていない問題点等々もあると思いますので、もし問題点があれば、隨時言っても良いと思いますし、また、課題解決の方向で意見を頂ければと思います。

少しまとめさせていただきますと、やはりコミュニケーションをという事と、防犯。まあ、これは多分、全てにつながるような気がするのですが、コミュニティ・スクール等を活用するなど色々なご意見も出ているのですが、何かこれに関して、こういう解決策があるのではないかと、色々のご意見があればお願い致します。

【市民】

地域支援課に質問しても良いですか。

私、こういう場に不慣れなのでよく分からないのですが。

例えば、コミュニティ・スクールといえば、恐らく教育委員会の関係ですよね。そのあたりとの連携といったものはあるのですか。

【市】

勿論、これを考えていく中で協議をしています。

他の地区でも同じようなご意見で、コミュニティ・スクールや地域福祉計画があるじゃないかといったことも出てきます。当然、我々としても今後、それらとも連携をしていく必要があるため、現在もそれぞれの担当課と協議をしています。

今は、そういった組織があるという認識だけなので、今後、地域づくりを進めていく中でどのように連携していくのかという検討を更に深めていきたいと思います。

特に地域福祉計画などは、当然、進めていかなければならないと思っていますし、コミュニティ・スクールも発足したばかりなので、将来的には発展的解消やまちづくり会議の中に取り込むといったこともあるかも知れません。

しかし、当面は、それぞれが活動していく中で、まだ、はっきりとした形はお示しできませんが、この新しい組織が地域全体のコーディネーターとしての役割を担っていくといった事も今後、考えていくことも必要かと思えます。

【市民】

コミュニティ・スクールも始まったばかりですし、まだ形になっていませんし、あれはあれでとりあえず形にしようといった感じで進めている段階ですよ。

【市】

我々も他の地区を廻ってきた中で、もう既にコミュニティ・スクールは小学校、中学校で出来ていて、その中で積極的に活動されている所もあると聞いています。

しかし、日新中学校のPTA会長が言われるように、予算も余りついていないとの事です。

【市民】

お茶代とコーディネーターに何か色が付いたって程度です。

【市】

なかなか、ボランティア的な色合いが強いですか、基本はやっぱりそうなるのかと思いますが、我々としては新しい組織には一定の額が必要だと思っています。今は、決まっていない事なので、はっきりとした事を申し上げることはできませんが、ある程度、継続的に、安定的に運営するための一定額が必要だろうとは思っています。

【司会】

私も名陵中学校のコミュニティ・スクールの運営委員に入っているのですが、一番初めに形が出来たというのがあって、最初の内は清掃活動であるとか、私が運営委員に入ったのも商店街の関係があって、例えば商店街活動のお手伝いといった形を求められましたし、挨拶運動にも加わったり、今度は花と緑のまちづくりで苗を植える作業のお手伝いをしてもらうだとか、色々な活動に参加して欲しいとも思っているのですが、反対に、地域をコミュニティ・スクールにとって使いやすい状態にするといったことも1つ手ではないかなと。

中学校から要望があっても、地域で受け入れられないような状態だとまずいのかなと。

私の場合、子供もまだ学校に通っていませんし、学校の活動内容も良く分からないのですが、学校からこれをしたいと言って来られた時には、唐戸地区も出来るだけやれる状態に持っていききたいなと。

そのため、せっかく今日はこのような会議ですので、そういった事が出来たら良いのではないかなと、町が受け入れられるようになれば良いのかなという気がします。

【市民】

その事は、近所の人たちも割りとやってくれていると思いますよ。

貴船の人たちでも、例えば放課後に子供の面倒を見たりだとか、結構そういう方もいますしね。ただ、とにかくボランティアだから、自分の用事が入ったら難しい所もあるので、ある程度の人数がいれば、それはそれで良いという気もするけれども、その辺が、結局、お金を払うという事は、その人をある程度拘束するという意味も出てくるからね。

お金を払うのと、ボランティアはやっぱり違うから、いわゆる幼稚園の子のお手玉の相手をするのと、小学校、中学校の子ども達の相手をするのは違うからね。

子供たちもそれなりに、今日の放課後は数学をやりたい、国語をやりたいとか思っていたりしてる訳だからね。今は、その辺りがそうなるかと思って、様子を見ています。

地域の皆さん、本当に協力して色々やって下さっています。運動会でもボランティアのように、いわゆるゲームみたいなのもやってくれるしね。しかし、今はとにかくお茶一本でやってくれという流れだから。

【司会】

ありがとうございます。人の問題も出てくるだろうし、なかなか難しい所であろうと思うのですが、それも1つの課題なのかなという風に思いますし、これはまた、ゆっくりと時間をかけながら解決していかないといけない課題かなという風に思います。

1番上の防犯指導に関してですが、もし何か具体的に、こういう事ができたらとか、何かございましたら、ご意見をお願い致します。

【市民】

定例会への出席者は大体35～36名程度しかおりません。今現在、会員は44名で、年に1回ほど定例会を開いていて、パトロールは毎月、定例会の後もパトロールをしています。

現在、嬉しいことに、年寄りだけでなく若い方も出て来られるようになって、ありがたいなと思って感謝しております。これも皆さんの防犯、特に東部地区防犯連絡所指導員協議会は、皆さん方との和が取れておりますので、この和を大事にして、黙ってパトロールするのではなくて、皆とお話をしながら、もう私語でも結構ですということで、夜に街中をパトロールしています。勿論、パトロールには警察官も1人付いておりますので、事故が起こるような事もございません。これは今後も続けていきたいと思えます。

もう1つ、実は東部自治連合会の会長が言われましたけれど、私は会長と同じ唐戸商店街、中之町の商店街です。年に1回、桜祭をやっている、3月になると桜が道の両側に40～50本ほど咲いているのですが、桜の落ち葉が9月頃から落ちるので、その片づけもやっています。

花びらが散る来年の4月頃までは、40～45軒の方が出て、今頃は毎朝、落ち葉を拾っています。これは先程も言いましたように、あいさつ運動の一環になると思いますが、いつもおはようございますとあいさつをしながら、私語もしながら、掃除をしています。

これも今後も続けたいと思えます。

【司会】

ありがとうございます。資料3の中に、昨年のタウンミーティングで出た意見の中に、防犯という意味で防犯灯の老朽化と申しますか、そういった課題が挙がっているんですが、例えばこの防犯灯などに関しては、どのような解決方法があるのですかね。

例えば、地元でと言っても電球が切れているよと市へ報告するとか、あそこが危ないのではないかということではできると思うのですが、具体的に防犯灯を交換するとなると、今は自治会経費で換えることになるのでしょうか。

【市民】

今は設置費用の半額について補助が出ます。

【司会】

新たに申請する場合は、どのようになるのですか。

【市民】

それも補助が出ます。

それと電灯料金にも補助が出ます。

【司会】

そうですね。勉強不足で申し訳ありません。

それと、空き家対策といったことが昨年も意見に出ていますけど、空き家対策については市から具体的に発表された事があると思いますが、こういった形なのですか。

【市】

平成25年4月1日に空き家管理条例というのが施行されまして、所管は都市整備部に

なります。この条例は、空き家、土地所有者の責任であるとか、市の指導や助言を行い、最終的には、所有者がどうにもできないとなれば、市が代執行まで持っていくという訳ですね。そういったことを謳い込んだ条例がこの4月から立ち上がっていますので、お伝えします。

【司会】

例えば、そのための調査などは、地元の人が、あそこはもう空き家になっていて、非常に危ない状態ではないかと感じて、市に報告すれば良いという事なのですか。

【市】

そうです。そういう情報の提供はお願いして、現地に職員が入って調査をするということになっていると思いますが、直接の担当ではございませんので。

【司会】

続きまして、婦人会の活動の低迷というのは、これは自治会の会員の減少等にも繋がってこようかと思うのですが、この辺りへの対策と言いますか、今日は自治連合会の会長もお集まりですので、各地域で取り組まれている活動等があれば教えて頂ければなと思います。

自治会活動について、私は今年度途中から自治会の会長になったので、どういう風に活動したら良いのか、ちょっと分からないのですが、自治会への勧誘といったものはしているものなのですか、それとも自主的に参加ということなのですか。

【市民】

私の所の自治会では勧誘はしていません。

【司会】

もう自主的に加入するということですか。

【市民】

今、私達は貴船自治連合会で婦人会を立ち上げています。市の色々な関係でのボランティアにも全部出ていますけれど、皆さん高齢化して、参加される方もだんだんと少なくなっていて、私も高齢者になるのですが、今度も海響マラソンのお手伝いなど、色々な市の行事には参加するようにしています。

地域によっては婦人会に全く入ってない所もありますし、個人的に入れて下さいと言われる方もいらっしゃいます。

また、地域で入ってない所では、なぜ無くなったのかと言われるような話も聞きますけれど、皆さん入って下さいって言うと、自治会が入っていないので入りませんと言われるし、婦人会の中には、自治会内だけの婦人会というのもあります。だったら色々な市のボランティアとかに出られないけど、皆さんは良く出られますねと言われる地区もあるし、だからそれぞれの自治会との話ではないかと思います。

【司会】

ありがとうございます。そうですね、自治会、私も本当に思うのですが、今、私の世代では、自治会にお世話になった、特に子供会のお世話になったという思いはあるのですが、本当に今、自治会のため、町のために自治会が何をしたら良いのかとか、どういうこ

とを最優先にすべきなのかというのが分からない。

参加すると、若いから色々な事をやってくれと言われますが、果たして何が本当にやるべきことなのかと非常に困ってしまっていて、先程、養治小学校のPTA会長が言われたような、システム化するというのも、何か少し暖かみが無いような気がしますけど、既にそういった世代になってしまっているのか分かりませんが、若い人を見れば、常に携帯の画面ばかり見ている所もありますので、何か形を作った方が良いのかなと、それも解決方法の1つなのかなと思います。

コミュニケーションを取るのであれば、どういった取り方があるのかなとか、今、いわゆる探ってはいるので、なかなか難しいとは思いますが、またこの婦人会、自治会活動においては、色々なご意見があろうかと思っておりますので、また皆さんの中で見つければ言って頂きたいと思っております。

続いて、一番下に若い方の参画という風な事が挙がっています。

恐らく、今日の中では私が39歳で1番若いか、唐戸商店会の方も私と年が近いので42歳くらいですか、もうちょっと上かな。

そういった世代で、本当に私がやっていかなければいけないですし、私も土地を持って商売をさせて頂いておりますので、この地域からは逃げることもないし、とにかくこの地域の発展が絶対だなというふうに思っておりますので、自治連合会の会長になれと言われてましたので引き受けはしたのですが、先ほども話が出ましたが、若い方も忙しいとか、どうしてもそのボランティア的になるとお手伝いも難しくなるのかなという風な気もしているのですが、こういったことに関して何かご意見等がございますか。

【市民】

ちょっと質問です。

自治会内で自治会費を集めてやりますね。

今、このエリアの加入率はどのぐらいなのだろうか。

例えば、私の住んでいる所だと、背の高いマンションが建ってからは、東京からの転勤族が沢山入ってきて、2～3年もすると東京や大阪の都会に帰りますよというような方も沢山います。このような中で、自治会加入率はどの位あるのですか。

【市民】

加入率ですか。ちょっと私は分かりませんが。

【市民】

東京、大阪の転勤族で2～3年、4～5年くらい働いたら、そのうち都会へ戻る方も沢山いると思うのですが、あの方達は自治会に入ってくれているのですかね。

【市民】

それが、アパートの方は割りと町費もですが、町内行事にはあまり出られません。

【市民】

出ませんよね。

お金は払って下さるのですか。

【市民】

自治会加入もですが、町費も強制はしておりません。

【市民】

ああ、強制はしてない。

因みに、私は貴船3町に住んでいますが、マンションが1棟ありまして、そこはマンションごと町内に入っています。マンションで自治会組織を作ると言っていましたが、そのまま今も出来ていません。

ですから、民生委員の場合は大体、町内に入っている方の町籍簿を見ながら活動するのですが、今は個人情報がるさくなくて、そのマンションに誰が入っているのかさえ分からない。管理人さんに聞いても情報が無いです。

それから、市からは、未整理の担当すべき人の名簿は来ますが、実際、その名簿だけなので、家族構成なども全く分からなくて、だからそういうマンションって、市内には結構あるのではないかと思います。マンションごとに自治会組織を作っている所もある。

【市民】

それは良いですね。

【市民】

自治会を作っていない所がとても困るのですが、市報なんかはどう配っているのか、管理人に届けているのか、その辺がちょっとよく分からんのですがね。

【市民】

恐らく、市報は市に連絡して、そのマンションに直接入っているはずですよ。

【司会】

唐戸には2つ大きなマンションがあつて、最初は両方とも共益費等を集めるマンション組合、住民だけの組合が必ずありますので、そこから引かれます。

引かれるというのは、その組合が町内分をまとめて、何世帯分ということでお支払いして頂いております。片方のマンションは色々と自治会活動等々の問題が生じたようで、10年ぐらい前に独立されて、そこは住民の組合で市報を配っているという形を取られているようです。

【市民】

地域の人、いわゆるこういうグループに対しては基本的な繋がりも結構あるというか、マンションならマンションの中で、自治会としてやっているから、それではもう唐戸の中之町なんかとの付き合いがありますよといった感じでも無いんです。

例えばサンリブに背の高いマンションがありますが、あそこと唐戸町とか中之町の自治会の中に入って皆でワイワイやろうといった感じはあるのですか。

【司会】

マンションが建った当時の経緯から言いますと、私の実家もあのサンリブの方にあるのですが、昔は皆さん地べたで商売をされていて、住居が古いからとなつて、そのまま、どちらかのマンションに移られた方が多いのですが、抜けられた側の唐戸コアのマンションは、やはり建物を維持しないといけないという目的もありますので、やはりお金の使い道が若干、自治会とは違うということで、恐らくですが、自分たちの事は自分たちでやりま

す、申し訳ないけど、ということになりました。

その他のコミュニケーションに関しては、例えば、その下にある子供会は分け隔てなく、唐戸の自治会費として分けている訳ではないですし、他の自治連合会のレベルで言いますと、なかなか今は連携が取れないというか、各町内でやられていますので、今年はちょっと案を出して、来年から唐戸地域では、自治連合会単位で敬老会をしたらどうかと。

他の地域では結構、自治連合会単位で敬老会のお祝い等をしているとのことですので、唐戸地区でも来年からやっていければなという風に思っています。

【司会】

色々ご意見を頂きまして、ありがとうございます。非常に残念というか、まだまだ本当は、今からどんどん皆さんの意見が出始める頃かなと思うのですが、予定時刻が迫って参りましたので、最後に、今日の意見の取りまとめをするように言われておりますので、まとめられるかどうかは分からないのですが、残された時間があと5分程あるようなので、私なりにまとめてみたいと思います。

今後のスケジュールとしては、26年度、来年にもこういった会がもう1度開かれるということです。これはもう同じような時間帯と同じような内容ということで今回を踏まえてということですか。

【市】

そうです。具体的には、今から内容を詰めることになりますが、今回は方向性の説明でございましたが、若干詳細な計画等を盛り込んだものを説明しながら、若干違う形で開催したいと考えています。時期等はまだ決まっておりません。

【市】

あと、エリアについても先程、幸町自治連合会の会長から、今この地区には4つ自治連合会がありますが、昔から非常に仲が良いということであれば、そのままのエリアでやるというのがありますし、エリアについては、来年、できたら最終的な形のエリアで、もちろん事前にお話をした上で、こういった会を催していきたいと思っております。

【司会】

エリアに関しては、私も幸町自治連合会の会長が言われて、そうだろうなという風に思っていて商店街活動をしている中で、やはり商店街という流れであれば、南部町だとか、細江町とか、魚市場の方の地域に含まれるのかな、という風に思っていましたけれど、その辺はその辺でまた。

もし向こうと一緒にしないといけなければ、唐戸の東部自体が、あちらと連携を取ればと思うので、エリア的にはまだまだ本当に具体的に問題が出れば、エリアは本当にこのままでも良いのかもしれないかなという風には思いますが。まあ、スケジュールの一番下にあるモデル地区、できればこの地域がモデル地区ではないですが、本当に何か1つ実施できればなど。

今日出た意見の中で、実施していくのはかなり難しいものもあろうかと思うのですが、やはりコミュニティ・スクールなんかにしても、学校活動として、何か地域できるようなことがあれば防犯にも繋がり、また若い方、やはり若い方、地域で育つ子供が、先々そう

いった活動に参加といえますか、まちづくりに意識を持って頂けるような世代になってくれるのを期待するしかないのかなという風にも思います。

まあ、そういった形で何か1つ活動ができればなという思っていますし、なかなかそういった意見というのが出づらいかと思いますので、真ん中のところに来年の4月春から夏にかけてどっかで懇親会を、非常に懇親会をすると色々な意見も出るのかなと、なかなか懇親会といっても、人が集まるのも難しいだろうとは思いますが、今、幸町とか唐戸と一緒に桜祭りなんかもやっていますので、まあ、桜祭りに参加したら、葉っぱを掃除をしろと言うのはなかなか難しいと思うのですが、桜の下で商店街と一緒にテーブルを設けています。

これは決して観光客とか、よそから人呼ぶお祭りではないので、そういったものも活用して、是非そういった場を、懇親というか、やはりこのメンバーで出る意見と、やはりそうではない部分というところの意見というのは非常に大きいと思うので、このエリア全部というとなかなか難しいとは思いますが、東部であれば東部、第一であれば第一と、幸町であれば幸町という形で、何かそういった形が各団体の方で、何かそういう集会等が開かれて、後にまた第2回目という形が取れば何か1つ実施に向けて動けるのではないかなという風に思います。

これは何か具体的に団体を作るとかっていうのは全然考えなくて良いのですよね。そういう風になると、例えばそのリーダーを決めなさいとってなると、非常に難しい問題ではないかなと思うのですが、そういう運びになるのですか。

【市】

一応、モデルの形にとっても、今からうちも詰めていくのですが、その前に新たなまちづくりの中で、地域の皆さんに何を取り組んで頂くということも、今はまだ詳細に詰めておりませんので、最終的には、そういう自治会などの今日お集まりの方の横の連携で、そのリーダーと申しますか代表者、それは1つの組織としての組立になりますので、それは設けて頂くということになろうかという風に考えております。

【司会】

ありがとうございます。まとめになったかどうかは分かりませんが、せっかく今日、司会をさせて頂いて、一番若いですし、やれと言われたら何でもやります。

あれしろ、これしろと言われれば、後の責任は皆で取れば良いと思いますので、本当に何か1つ実施すれば、この先1つずつ生まれていくのかなという風に思いますので、もっとも課題点を見つけて、皆さんで共有できればなという風に思いますので、皆さんと共に頑張っていきたいと思います。

本当に今日はありがとうございます。司会が不慣れで申し訳ございませんでした。

【市】

司会進行、ありがとうございました。それでは最後に、部長から感想を含めてごあいさつを申し上げまして、終わりにしたいと思います。

【市】

ありがとうございました。感想と言いますか、私の思った事を言わせて頂きます。

本庁東部地区まちづくり集会（H25.10.5 開催）

まず1つは、この東部地区については非常に意識が高いなという思いがしました。というのが、他のところで多く聞くのは、まちづくりというものは行政が考えるものだろうと。

それに基づいて、こうしなさいと言えば、地域がそれをやるかどうかを判断するという言われ方をよくされます。ただ、全体の方向、市をどうやっていくかというのは当然、行政が皆さんの、市民の方のご意見を伺いながら作っていきます。そうは言いながら、各地区において色々なご要望があるのが、ではまちづくりという全体の観点の中から応えられるかという、やっぱり応えられない状況が出ているということです。

先程から言っております財源の問題、或いは人の問題等でなかなか応えられない。そうするとやっぱり基本となる地域コミュニティは、各地域でやはり活動して頂かないと出来ない事態ですよと。

ただ、そういう中でここを行政がやってくれば、我々としては活動ができるんだ、あるいは費用がこれだけあれば、こういう活動ができるんだということをおっしゃって頂きたいというのが本来の趣旨でございまして、そういう意味で一番必要なのは、やってみましょうと東部自治連合会の会長が、先程、言われたように、やってみましょうという、この言葉が出てこないと話にならないのですよ。

その中で、色々な疑問点、お小言と言いますかご要望もあるのなら、それは応えられるかどうかというのは、また我々の中でも判断をさせていただきますということになるのですが、まずは、非常に意識の高い地域で安心を致しました。

是非、モデル地区になって頂くようによろしくお願いいたします。

【市】

皆さんお疲れでございました。

それでは、本日はお忙しい中、ご参加を頂きましてありがとうございます。来年度も若干、形を変えまして開催させていただきますので、ご理解ご協力をお願い致します。

それでは、以上を持ちまして本庁東部地区のまちづくり集会を閉じさせていただきます。

ありがとうございました。